

知識は人生に希望を作る  
『鬼滅の刃』と『ネットビジネス』の話

こんにちは、ゆいです。

少し前に漫画「鬼滅の刃」を読みました。  
今日は「鬼滅の刃」と「ネットビジネス」を絡めて  
今思うことをざっくばらんに書いてみようかと。

このレポートで伝えたいことは、

- 人生が上手くいくかどうかって、「機会に恵まれたかどうか」も大きい。だから、きっかけを掴むことができればいくらでも人生変えられる。ということと、
- 人生を変えるための手段として、ネットビジネスは最強だな、ということ。

1. 「機会に恵まれたかどうか？」で人生は 180 度変わる

「鬼滅の刃」の鬼の過去の物語を読んで思ったのは、

「機会に恵まれたかどうか？」

「人生に希望を持てるかどうか？」

って、ものすごく人生を左右するなあということ。

なぜなら、鬼になってしまった人と人間との差ってごくわずかで、

「人生に希望が持てる機会に恵まれたかどうか？」

がものすごく大きいと思ったから。(※鬼は元々は人間でした)

鬼全員がそうではなかったけど、「大切な人を守りたかった」「愛されたかった」という想いが報われることなく、絶望してしまったときに、鬼に変わっていったパターンが多かったのが印象的だった。

(個人的には、特にアカザの過去は泣けた。

もし婚約者とそのお父さんが殺されていなかったら、  
きっと鬼になることはなかったと思う)

だから、人生において「希望があるか」ってすごく大事だと思う。

メルマガの中でも紹介している植松電機の植松さんのスピーチの中に、こんな趣旨の言葉がある。

(動画：<https://youtu.be/gBumdOWWMhY>)

「夢を諦めさせられて希望を失った人が  
人から奪ったり、ドリームキラーになる」

「人が学ぶのは、何かを生み出せるようになるため」

この漫画を読んだとき、「鬼」は

「希望をなくして、人から奪う存在になってしまったもの」の象徴なのかなって思った。

だから、「人生に希望を持てる機会に恵まれた」という意味ではわたしは本当に運が良かったんだと思う。

師匠に出会って、ネットビジネスというものを知ることができたから、わたしは人生で希望を失わずに済んだ。

だから、「機会にさえ恵まれれば、人生が変わる人はたくさんいる」

と本当に思う。

そして、わたしが師匠に人生を変えてもらったように今度は自分がその「機会」をたくさんの人に作っていきたい。

と思っている。

## 2. ネットビジネスは人生を変える最強ツール

「ネットビジネス」は、人生に希望を作る上でこれ以上ない最適なツールだと思う。

なぜなら、

1. お金の自由
2. 時間の自由
3. 人に価値提供できる自信

人生において影響度の高いこの3つのものが、  
同時並行で手に入るから。

しかも、  
リスクなくパソコン1台で起業できて、  
自分の知識や経験を人の役に立てて、  
誰かが価値を感じてくれたらそれが収益になる。

人に価値を提供すればするほど、  
「自信」も「口座の残高」もどんどん増えていく。

会社に9年勤めて実感したけど  
毎日お金のための労働を永遠に続けていたら  
人は疲弊してしまうし、収入源をお給料1つに依存していると  
働けなくなれば途端に収入も止まって行き詰まる。  
(会社員時代にそういう同僚もたくさん見てきた)

でも、お金と自由な時間両方得られれば、  
もっと人生楽しめる人増えると思うんだよね。

家族や子どもとの時間が増えれば  
家族との関係も良くなるし

好きな時に海外に行って新しい経験を積んだり、  
今興味のあることに好きなだけ時間を使って取り組める。

ビジネスが育って収益が安定すれば、  
友達とご飯するためだけにイタリアに行ったり、

「美味しいお寿司が食べたい」って金沢まで行ったり、行ってみたい国に留学して知見を広げたり、一日中家に転がって漫画を読んでいることもできる。

長い間会社員だったわたしは

- 好きな時に仕事して、好きな時に休める。
- もうあの非人道的な満員電車に乗らなくていい。
- 苦手な上司に気を遣わなくていい。

この3つだけでも、人生の幸福度は超上がりました。笑  
毎日自由だなあって、本当に思う。

1. お金の自由
2. 時間の自由
3. 人に価値提供できる自信

この3つが得られると、人生は本当に変わる。  
わたしもビジネスの知識は何一つ分からなかったけど、  
1年も経たないうちに自由になってしまったし、

起業2年目に入ったら、会社員時代のお給料もアッサリ超えた。

あんなに胡散臭いと思っていたネットビジネスを  
自分のライフワークにしようと思ったのは、  
師匠の影響がめちゃくちゃ大きい。

わたしが師匠を信頼したのは、  
単にお金を稼いで調子に乗っている人ではなく（笑）、

「人の痛みがわかる人だ」と思ったことと、

「今どんなにショボくても、  
上を目指して頑張ってる奴は応援する」

というスタンスに強く共感したから。

これはわたし自身もまったく同じ考えだし、  
わたし自身もビジネスを始めたときは本当にショボかったから、  
師匠のこのスタンスに救われたと言ってもいい。

ネットビジネスを始めたときのわたしのショボさは  
本当にやばかった。笑

- ・ワードプレスの設定だけで丸3日かかり
- ・なぜか自分のブログのURLにログインできなくなって  
ストアカの講師のお兄さんに泣きついたり。
- ・「YouTubeの動画の声の音量が小さいです」  
と読者の方に指摘されて、パソコンの画面ギリギリまで  
顔を近づけて動画を撮ったりしていた。  
(それを見た師匠に、『それはマイクの音量の設定を変えるところ  
やろ、なんでそうなるの?』と呆れられた。苦笑)

・ 師匠のセミナーでは、  
「その話前もしましたよね？」と同じ質問をして怒られるし、

「なんでみんな結果出てるのに、  
わたしは出ないんでしょうか？泣」とピーピー言って  
他のセミナー参加者にドン引きされたりした。

(「よくわっきーさんにそういうこと言えますね」と突っ込まれ  
確かに今思えば、「やることやってから言えよ、自分」  
って感じだけど、当時はそんな感じでやばかった。笑)

要領も飲み込みも悪かったけど、  
「諦めたくない！」という気持ち以外  
何もないわたしのポテンシャルを信じて  
ここまで育ててくれた師匠には、本当に感謝しかない。

厳しいけど愛があるところを、ものすごく尊敬している。

お金があって頭が良い人でも、  
自分より立場の弱い人に無関心な人や、冷たい態度をとる人は  
世の中にたくさんいる。

わたしはそういう人たちがあまり好きではなくて。

前の会社でも、思うように話が通じない相手に対して、  
「バカは嫌いだ」「あいつは無能だ」って  
いとも簡単に吐き捨てる人や、  
自分より立場が弱い人には高圧的な態度を取る人もいた。

わたしはそういう人たちの傲慢さが好きになれなくて、

「ちょっと有名な会社に入ったくらいで、  
なんでそこまで自信満々になれるんだろう」

「自分は環境に恵まれてたってことが、わからないのかな？」

って、いつも思ってた。

もちろん、本人が努力してきた結果であることは間違いない。  
何の努力もせず、こんなパフォーマンスはできないから。

けど。

あなたみたいに、  
大企業出身の両親に育てられて、  
子どもの頃から塾に通わせてもらって、  
進学校で教育を受けられて、  
「お金がない」という理由でやりたいことを  
制限されることもない環境で育つ人の方が、

世の中圧倒的に少ないんだよ。

なんで自分が恵まれてることに気づかないの？  
なんでそうじゃない環境で育った人のことを、  
そんな簡単に見下すようなこと言えるの？



って思わずにはいられなくて。

もちろんこういう人はごく一部で、  
全体的にはすごく人間的に温かい人が多かった。

でも、自分が恵まれてることに気づけない視野の狭さとか、  
簡単に人を見下すような人は、  
どんなに優秀でも好きになれなかったなあ。

ていうか、世の中上には上がいるし。  
自分より圧倒的に優秀な人を知れば謙虚になるし  
単純に知らないんだな、とも思ったけど。

だから、「今どんなにショボくても頑張ってる奴はかっこいい」  
といつも言ってる師匠のことは、すごく信頼できた。

同じ理由で、  
単にお金さえ稼げればいいというスタンスの発信者も好きじゃない。

最近読者さんと話していると、  
お客さんのことを考えてないネットビジネスの発信者は  
残念ながらすごく多いんだなあと思う。

例えば、

- アフィリエイト塾に入ったら、  
芸能人のゴシップネタの記事を書いて  
無料ブログを10個くらい量産して被リンクを貼って、  
毎日大量のゴミ記事を量産する内容だった、とか。
- コンサルをお願いしたら、  
動画1個ポンと渡されただけで質問にも答えてもらえず  
そのまま音信不通になったとか。(ビジネスじゃなくて詐欺?)
- 「この通りに書いてください」  
ってブログやメルマガのテンプレートを渡されて、  
ビジネスの本質的な知識は何も教えないコンサルとか
- 作業会とお茶会ばかりで肝心のビジネスの知識を学べず  
結局お客さんのほとんどは成果出てなくて、  
傷の舐め合いになってるコミュニティとか。。

聞けば聞くほど、びっくりするような話がほんとに多くて。

「この人はお客さんの人生を本気で良くしたいなんて、  
思っていないんだろうなあ」

って悲しくなる。

確かにビジネスだから、  
たくさん収益を上げることは大事だと思うけど、

でも、それより大事なのは、  
「お客さんの人生がどれだけ良くなったか」

じゃないのか？って思う。

わたしはビジネス始めてから  
読者さんと60名以上お会いしてきたけど  
すごく誠実で良い方が多いんですよ。

「お金さえ稼げればいい」  
っていう考え方の人も世の中にはいるけど、

「ちゃんと相手に価値提供して稼ぎたい」とか  
「自分が心から良いと思っていないものは人に勧めたくない」とか

真っ当なビジネスをやりたいと思っている誠実で優しい人が多い。

だから、そんな人たちに対して

ロボットみたいな単純作業をさせるだけの  
ビジネスとは呼べないようなことをさせるとか、

本質的な知識を無視して、小手先のノウハウしか教えないとか、

ビジネスで結果を出すために  
必要な知識をちゃんと教えないとか、

本当にやめてくれって思う。

だってせつかく挑戦したのに、  
人生変えたいって思い切って一步を踏み出したのに  
よくないビジネスや指導者に当たって

「やっぱり自分には無理なんだ」

って、自信を失ってしまうことが、どんなにつらいことか。

その人の、この先の人生から  
「挑戦」とか「希望」が消えてしまうことが、  
どんなに悲しいことか。

希望の持てない人生ほど、悲しいものってないと個人的には思う。

もちろん話を聞いてると  
「それは本人の努力不足だな」とか  
「明らかに勉強不足だな」と思うケースもたくさんある。

だけど、  
本来人生に希望をもたらすはずの「ネットビジネス」を  
単なるお金儲けの道具にして、人から希望を奪うようなことは  
本当にしないで欲しいって。

「ネットビジネス」とか「情報商材」っていうと  
それだけで「悪」だと思える人は残念ながら多い。

(過去のわたしもそうだったし、これだけ残念な業者や発信者が多いのだから仕方がない部分はあるけど)

でも、本来、「知識・情報」は、  
人の人生を最も飛躍させてくれるものだと思う。

これ、師匠が経営している学習塾の生徒さんのお母様からの手紙なんですけど、読んでて震えました。



下克上に入塾してよかったです

高校三年になって間もなく息子からある動画について  
今までになく熱心な話を頻繁にしていくになり、とても興味を引く  
何事も見ては様子で何かいいと違う雰囲気を感じていました

それある時 彼方から 自分はさぶよと言われおりに説明してくる  
おになり 説明会があるから是非参加してみたい... ということで  
私も一緒に参加して 息子の言わんとすことかとういうことなるを  
理解するため 同行しました

この時息子は 進路を 日本語を教える仕事にしたいと  
大学受験に変更しようと考え始めており、 本当な覚悟が感じられる  
厳しいと親子で感じている時期ではありましたが 本心に勉強したい！  
という気持ちで生きていたため、これは挑戦させた方がいいのでは？ とじでは思っていました

説明会での話の中で  
受験生を考えている人たちが いろいろな参考書、様々な勉強方法を  
をセ取るにも関わらず 成果が上がりなくて悩んでいる...  
...「そういった学生たちを助けてあげたい」  
というこの一点で 息子が下克上に託してみよう  
という気持ちになったのを 覚えています

学校では実力テストの点数の結果で大学入学の判定を  
出していきますが その間 その人の実力がどのようにつ  
ついていっているかは 想像できません

息子は下克上の勉強方法の指示を素直に聞き、  
猛烈に勉強し始め、そのうち「勉強が楽しい！」と  
言うようになり 初めてのことでしたので、息子は何かか  
わかったのかな、と思いました

模試を受ける度に手応えが出て、自分でも成績が上がり  
成果が顕れていると実感している様子で、  
ますます勉強に励むようになりました

考え方も、常に明るく 前向きに 自己否定でなく自己肯定し  
自分を声や言葉において認めていく、そんな子に  
なっていました

生活の仕方も自ら組み立て 食事も眠らないように  
調整し、朝の起床も規則性をもって 自らスピーディに  
出来るようになりました

これからの生き方について 自分の中で  
さまざまな道を考えるようになり、知識が増えることや  
下克上の先生方や受験生の仲間たちに たくさん  
のことを学ぶことで、彼のこのまでの時間は 本当実り多い  
大切なものに成りました

息子は 第一希望の慶應義塾大学 文学部  
を 絶対に諦めずに 気持ちを何度も切り替えて  
前に進み続け 合格することが出来ました

これまでの先生方の真摯な 冷静なご指導  
ご協力、優しさ  
本当にありがとうございました

文字小さくて見えない場合は、こちらのURLで読めます。

↓↓

(<https://rcvs1234.com/wp-content/uploads/2020/03/30d6abd73abd64516fd32463dede0342.png>)

師匠のサービスに出会って、人生めちゃくちゃ良くなったんだなあ。ってというのが伝わってきて。

わたしもこんなふうに、  
誰かの人生を変えて、「ゆいさんに出会えて良かった」  
と心から言ってもらえる仕事をしたい。

ってすごく思う。

人って、ちょっとした機会に恵まれば、驚くほど変わります。

最近一番嬉しかったのは、今教えているコンサル生の変化。

ネットビジネスの知識や技術ももちろん劇的に良くなったけど、  
自分に対する自信とか、行動力が、明らかに上がってきた。

最初は何をするにも不安で仕方がなさそう  
頼りない感じだったのに

今では自分で作業のノルマを設定して行動して  
最初は全然わからなかったワードプレスの設定も  
自分の力で解決できるようになって、

「行動するのが楽しいです！」

って言ってくれるようになって。

やっぱり人は知識を得ると成長するし、  
行動して自信がつくと、どんどん成長するんだなって。

こういうきっかけが作れるのも、  
この仕事をしてて本当に良かったと思う瞬間。

わたしがずっと心に留めてる言葉があつて。

「ワンピース」で、ドクタークレハがチョッパーに言ったセリフ。



「優しいだけじゃ人は救えない。

人の命を救いたきゃ、それなりの医術と知識を身につけな。  
腕がなけりゃ誰1人救えないんだよ」

これは本当にその通りでしかなくて、  
人生を変えたいなら、大切なものを守りたいなら、  
そのための知識と力は身に着ける必要があると思っている。

優しいだけじゃ人は守れない。

どんなに良いモノを作っても、認知されなきゃ価値は届かない。

だから、それができる人になりたいってわたしは思う。

「小さなきっかけ」があれば、人生変わる人はたくさんいる。

だから、ご縁あってわたしと出会ってくれた人に  
少しでも人生変わるきっかけを作っていきたいなと思う。

ということで、

「鬼滅の刃」を読んで思ったことについて、ざっくばらんに書いて  
みました。